# 瀬田川プランクトン調査結果速報

~ 第37報 ~

NEW 2005年4月から調査機関の名称が変わりました。

滋賀県琵琶湖・環境科学研究センター 環境生物担当 平成17年12月12日

#### 1.最も数が多かった種類(優占種)

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana (ウログレナ) 黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に 規則正しく配列し、球状の群体を形成す る。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有す る。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris (ハネウデワムシ) 輪虫類

体は四角〈、横に鳥の羽状の付属物が 4ヶ所付いている。 前部に2本の触角がある。

コメント 植物プランクトンは、先週に引き続き黄色鞭毛藻のウログレナが優占種となり、動物プランクトン もハネウデワムシが580個体/I計数されて優占種となった。例年この時期にウログレナが計数さ れるが、本年は昨年、一昨年と比べ少ない傾向にある。またピコ植物プランクトンは、4,200細胞/mlと少なく、そのうち90%が黄橙色の種であった。

### 2.見つかった主なプランクトシとその数 (個体数)

#### (1)動物プランクトン

	第 1 優 占 種	
輪虫類	Polyarthra vulgaris	580

	第	2	優	占	種		個体数
肉質虫類	Raphic	Raphidocystis sp.					80

<sup>\*</sup> 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

## 瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県琵琶湖·環境科学研究センター 環境生物担当

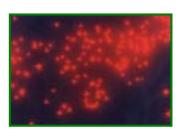
#### (2)植物プランクトン

平成17年12月12日

第37報

(綱) 種 名		細胞数	優占種(占有率)	
	(세팅) 1로 다	(群体数)	数	体積
(黄鞭)	Uroglena americana	700		
(珪)	Melosira granulata	80		
(珪) (珪) (珪)	Cyclotella sp.	40		
(珪)	Fragilaria crotonensis	60		
(珪)	Asterionella formosa	40		
(珪)	Navicula sp.	40		
(珪) (珪)	Nitzschia sp.	20		
(褐)	Cryptomonas sp.	50		
(褐)	Rhodomonas sp.	220		
(み)	Trachelomonas sp.	20		
(緑)	Chlamydomonas sp.	20		
(緑)	Closterium aciculare var. subpronum	10		
(緑)	Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum	10		
(藍)	藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄)	黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭)	黄色鞭毛藻綱	700	53.4	19.9
(珪)	珪藻綱	280	21.4	19.1
(渦)	渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐)	褐色鞭毛藻綱	270	20.6	13.5
(み)	みどり虫藻綱	20	1.5	0.5
(緑)	緑藻綱	40	3.1	47.0
(他)	その他のプランクトン	0	0.0	0.0
	総 細 胞 数	1310	総体積	9.05E+05
	種 類 数	13	( µ m <sup>3</sup> )	3.00LT00

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml) ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種 数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から 試験的に推定した概算値である。



ピコ植物プランクトシ 1,000倍G 励起で撮影

### (3)見つかったピコ植物プランクトンとその数(細胞数)

	ピコ植物プランクトン数	12月12日 細胞数/ml
藍藻 類	Synechococcus sp.	4,200

注1) プランクトンを大きさ別に分類したとき、大きさが0.2~2 µ m (1 µ mは1mmの1,000分の1) の最も小さなランクのものをピコプランクトンと呼んでいます。この中で光合成色素を持つものをピコ植物プランクトンと呼んでいます。ピコ植物プランクトンは細菌と同じくらい小さいので、落射蛍光顕微鏡を用いて観察し計数します。